

印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

## 操作のしくみと表示の見方

①ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順で表示が切り替わります。

**時刻・カレンダーモード**

時刻・カレンダーモード

曜日 月 日

①ボタン (モード切替)

午後マーク (午前は不点灯)

ELバックライト ONマーク

②ボタン (ライト点灯)

③ボタン (ライト点灯)

④ボタン (ライト点灯)

⑤ボタン (ライト点灯)

(曜日の見方)

SU	日
MO	月
TU	火
WE	水
TH	木
FR	金
SA	土

時 分 秒

★ELバックライトON/OFF切り替え  
②ボタンを1~2秒押し続けるごとに確認音が鳴り、ELバックライトのON(点灯)/OFFが切り替わります。  
※「★ELバックライトの自動発光」参照

### ■表示照明用 E L バックライトについて

どのモードのときでも、②ボタンを1回押すと文字板が約2秒間発光します。

※発光しているときにもう一度②ボタンを押すと、その時点から引き続き約2秒間発光します。

※ライトOFF(点灯)でも②ボタンを押すと発光します。



### ★ELバックライトの自動発光

ライトON(点灯)のときは、電子音報音のタイミングに合わせて自動的に文字板が発光します。

※電子音報音(発光)のタイミングについては各機能の項目をご覧ください。

### ＜ELバックライトの発光に関するご注意＞

- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 電子音の報音と発光のタイミングが若干ずれることがありますが故障ではありません。
- 発光中にアラーム等の電子音が鳴ると発光を中止します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえますが、これはE Lパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

①↓ (※各機能を使用した後に①ボタンを押すと、直接時刻・カレンダーモードに戻ります。)

**アラームモード**

月・日が指定できるアラーム時刻セット、および毎正時の時報セットができます。

モードマーク 月 日 (アラーム・時報ON/OFF)

①ボタン

②ボタン (ライト点灯)

アラーム時刻

**タイマーモード**

1秒単位で、最大24時間までの減算計測ができます。

計測値 モードマーク 現在時刻 (スタート/ストップ)

①ボタン

②ボタン (ライト点灯)

アラーム時刻

**ストップウォッチモード**

1/100秒単位(1時間を超えると1秒単位)で23時間59分59秒(24時間計)まで計測できます。

(スプリット) モードマーク 現在時刻 (スタート/ストップ)

①ボタン

②ボタン (ライト点灯)

計測値

## 時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで時刻やカレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

### ■秒の合わせ方 …30秒以内の遅れ/進みの修正

月に1度くらいこの秒合わせをさせていただくと、時刻はいつも正確です。

(1)時刻・カレンダーモードのときに、

③ボタンを押します  
→「秒」が点滅します。



(2)時報に合わせて、  
④ボタンを押します

秒が00~29のときは切り捨てられ、30~59のときは1分くりあがって、「00」秒になります。

※時報は「時報サービス電話117番」が便利です。



(3)秒合わせが終わりましたら、

③ボタンを押して点滅を止めます



※秒(時刻・カレンダー)セット状態で表示を点滅させたままにしておくと、2~3分後自動的に点滅が止まり、時刻・カレンダーモードに戻ります。

※カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は修正不要です。

### ■時刻・カレンダーの合わせ方

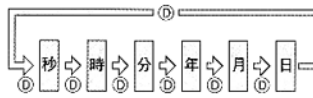
(1)時刻・カレンダーモードのときに、

③ボタンを押します  
→「年」が点滅します。

(2)セット箇所を選ぶ

④ボタンを押します

①ボタンを押すごとにセット箇所(点滅表示)が以下の順に移動します。



(3)点滅箇所のセット

④ボタンを押します

→④ボタンを押すごとに、点滅している数字が1つずつ進みます。  
※押し続けると早く進みます。

★12/24時間制表示切り替え  
表示が点滅しているときに、②ボタンを押すごとに12時間制表示(午前/午後「P」)と24時間制表示(24H)とが切り替わります。

上記(2)~(3)の操作をくりかえし行ない、時刻・カレンダーを合わせてください。

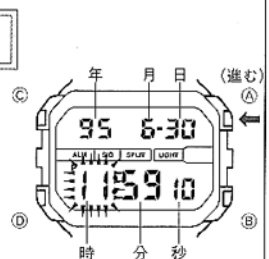
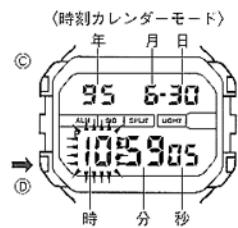
※「時」のセットのとき午前/午後(P)、24時間制にご注意ください。

※「年」は1995~2039年までセットできます。

なお、「年」をセットすると自動的に曜日を表示します。

(4)セットが終わりましたら、

③ボタンを押して点滅を止めます



印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

## アラームの使い方

時刻・カレンダーモードのときに①ボタンを1回押しすと、アラームモードになります。


アラームは分単位でセットでき、セットした時刻になると20秒間の電子音で知らせます。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

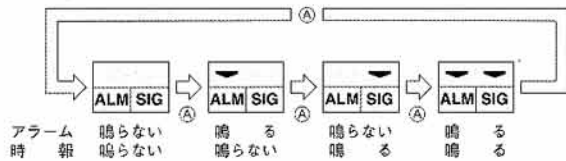
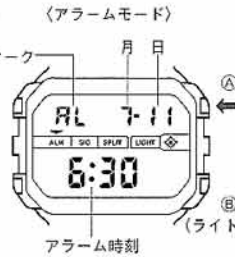
### ■アラーム・時報を鳴らすには

アラームモードのときに、

①ボタンを押します

→①ボタンを押すごとに以下の順でアラームON/OFFおよび時報ON/OFFが切り替わります。

※なお、アラーム時刻をセットするとALMの上に「」が点灯し、自動的にアラームONとなります。  
(「■アラーム時刻のセット」参照)



### ■アラーム・時報の報知方法

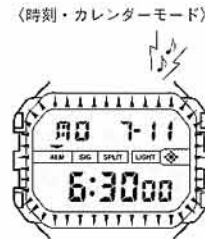
#### ●アラームONのとき

セットしたアラーム時刻になると、20秒間電子音が鳴ります。

#### ●時報ONのとき

毎正時(00分)になると、「ピピピ」と電子音が鳴ります。

※このとき、いずれの場合でも、ELバックライトON(点灯)にしておくと、電子音の報音に合わせて文字板が発光します。



### ■鳴っている電子音を止めるには


アラーム(時報)音、およびこのときの文字板の発光を止めるには、②③④ボタンのうち、いずれか1つを押します。

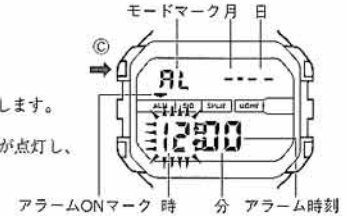
### ■アラーム時刻のセット

(1)アラームモードのときに、

③ボタンを押します

→アラーム時刻の「時」が点滅します。

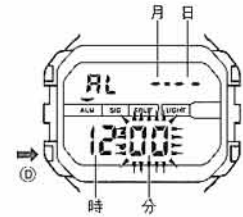
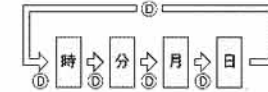
※このときALMの上に「」が点灯し、アラームONとなります。



(2)セット箇所を選ぶ

④ボタンを押します

④ボタンを押すごとにセット箇所(点滅表示)が以下の順で移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます。



(3)点滅箇所のセット

②ボタンを押します

→②ボタンを押すごとに、点滅している数字が1つずつ進みます。  
※押し続けると早く進みます。



- 「時」のセットのとき、午前/午後「P」にご注意ください。
- 時刻を24時間制「24H」にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。
- 「時・分」に加え、「月・日」をセットすることにより、以下のようにアラームの鳴るタイミングが選べます。

毎日鳴らしたいとき	→「時・分」のみセット
1ヵ月間毎日鳴らしたいとき	→「月・時・分」のみセット
毎月同じ日に鳴らしたいとき	→「日・時・分」のみセット
指定月日に鳴らしたいとき	→「月・日・時・分」すべてセット

(4)セット後、点滅を止めるには、

③ボタンを押します

※セット表示のまま2~3分経過すると自動的に点滅が止まります。

## ストップウォッチの使い方

時刻・カレンダーモードのときに③ボタンを3回押しすと、ストップウォッチモードになります。

ストップウォッチは23時間59分59秒(24時間計)まで計測でき、以後自動的に0に戻って計測し続けます。

### ■計測のしかた

ストップウォッチモードのときに、

③ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします

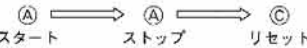
★計測中に④ボタンを押すと、スプリット計測となります。もう一度④ボタンを押すとスプリットが解除されます。(スプリット計測中は、表示は止まりますが内部では計測を続けています。)

★計測終了後③ボタンを押すと計測値が0に戻ります。

※②・④ボタンともそれぞれ押しと操作確認音が鳴ります。

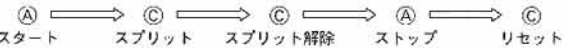


### ●通常計測

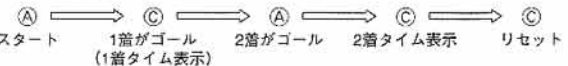


※積算計測...ロスタイムがある場合は、ストップ後リセットせずに再スタート(③ボタンを押す)すれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

### ●スプリットタイム(途中経過時間)の計測



### ●1・2箇同時計測



印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

## タイマーの使い方

時刻・カレンダーモードのときに⑩ボタンを2回押すと、タイマーモードになります。

タイマーは、1秒単位で減算計測を行ないます。セットした時間を経過すると10秒間の電子音でタイムアップを知らせます。

### ■タイマーの使い方

タイマーモードのときに、

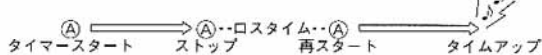
⑨ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします

→減算計測は1秒単位で行ないます。

★⑩ボタンを押すと計測前の表示に戻ります。

★ロスタイムがあるときは

減算計測中、⑨ボタンでストップ後、もう一度⑨ボタンを押すと、表示タイムに引き続き計測を始めます。



### ■タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10秒間\*電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

\* タイマー時間が10秒以下のとき、電子音が鳴るのは1秒間となります。

※このとき、ELバックライトON (点灯) しておくと、電子音の報音に合わせて文字板が発光します。



### ■タイマー方法を選ぶ

本機のタイマーは以下の2種類があり、使い方に合わせてお好きな方法を選ぶことができます。

- リピータイマー (繰り返し計測)  
タイムアップになるとタイマー時間を表示して、減算計測が止まります。同じ時間を何回も計測するときに便利です。
- オートリピータイマー (自動繰り返し計測) (「AUTO」点灯)  
タイムアップになるとタイマー時間に戻り、計測ストップするまで繰り返し減算計測を行ないます。

### ★タイマー方法の選び方

タイマー時間セットのときに、

⑩ボタンを押します

→⑩ボタンを押すごとに「AUTO」が点灯/不点灯を繰り返します。

「AUTO」が不点灯のときはリピータイマー、「AUTO」が点灯しているときはオートリピータイマーとなります。



オートリピータイマー

### ■鳴っている電子音を止めるには

タイムアップ報知の電子音、およびこのときの文字板の発光を止めるには、タイマーモードのときに⑨⑩⑪ボタンのうち、いずれか1つを押します。

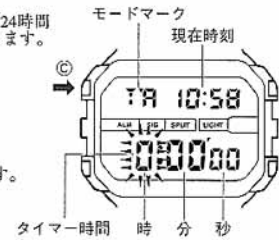
### ■タイマー時間のセット

タイマー時間は「1秒(0:00'01)」から「24時間(0:00'00)」まで、1秒単位でセットできます。

(1)タイマーモードのときに、

⑨ボタンを押します

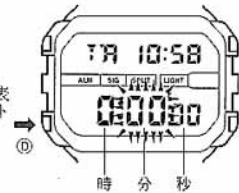
→タイマー時間の「時」が点滅します。



(2)セット箇所を選ぶ

⑩ボタンを押します

⑩ボタンを押すごとにセット箇所(点滅表示)が以下の順で移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます。



(3)点滅箇所のセット

⑨ボタンを押します

→⑨ボタンを押すごとに、点滅している数字が1つずつ進みます。  
※押し続けると早く進みます。



★表示が点滅しているときに⑩ボタンを押すと、タイマー方法(リピータイマー/オートリピータイマー)が選べます。(詳しくは左記「●タイマー方法を選ぶ」参照)



リピータイマー

(4)セット後、点滅を止めるには

⑨ボタンを押します

※セット表示のまま2~3分経過すると自動的に点滅が止まります。